(様式第A－5－④号)

人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度実績報告書【団体申請（ベッド栽培基準用）】

年　　月　　日

公益財団法人三重県農林水産支援センター理事長　あて

人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度認定審査等業務規程第18条に基づき、次のとおり実績を報告します。

登録番号			
団体名			
代表者名			
栽培確認責任者			
生産者数	人		

品目番号(イ)	品目名(ロ)	区分番号（ハ）	作型区分（ニ）	栽培総面積（アール）

※栽培基準（ハ）（ニ）が複数ある場合は、栽培基準別に本様式を作成する。

報告対象となる年度又は栽培期間	
年度	又は
年　月　日～　年　月　日	

1　栽培実績
（1／総ページ数）

※栽培基準（ハ）（ニ）が複数ある場合は、栽培基準別に本様式を作成する。

生産者名	栽培面積（アール）	栽培実績（最大値を記入する）化学合成農薬投入量
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数

生産者名	栽培面積（アール）	栽培実績（最大値を記入する）化学合成農薬投入量
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数
		成分 回数

※栽培記録（写）は、実績報告書に必ず添付してください。

※［1　栽培実績］の記載については、栽培記録（写）により省略できることとします。
※次の加工を行い加工品に認定マークを使用している場合は様式C-5を添付してください。
　加工の種類：【精米】【仕上げ茶加工】【裁断】【乾燥】【粉砕】【製粉】【焙煎】

2 生産実績

生産量	
kg／年	（　　）／年

kgで記入できない場合は、右欄に記入してください。()には袋・ケース等の単位を記入してください。

実績報告書記入上の注意事項

1　報告対象となる年度又は栽培期間と作型について

実績報告書に記入する実績は、対象となる期間に収穫・出荷を行った作型について報告してください。
対象となる期間とは、実績報告と対応する認定書の有効期間とします。

記入例　　平成24年度認定に対する実績の場合

報告対象となる年度又は栽培期間	
24 年度	又は
年　月　日～　年　月　日	

又は

報告対象となる年度又は栽培期間	
年度	又は
24年4月1日～25年3月31日	

←栽培期間の日付欄は
認定書に記載されている有効期間を記入するか、
土づくりから収穫までの期間など栽培期間を記入

平成24年4月1日から平成25年3月31日に収穫した作型について、土づくりから収穫までの実績を記入します。

2　栽培実績における最大値の記入について

ハウス別などで、資材の投入量が異なる場合は、各項目別に最大値を記入してください。

記入例
　ハウスA：　農薬使用成分　8成分　　→
　ハウスB：　農薬使用成分　**10成分**

栽培実績（最大値を記入する）化学合成農薬投入量	
10	成分

3　農薬の成分回数について

実績報告書に記入する成分回数は節減対象となる農薬について記入してください。

4　報告期限

認定書の有効期限が終了しだい速やかに提出してください。
提出がない場合、次の認定は行えません。

5　栽培記録による提出

1　栽培実績については、栽培記録（写）の添付によって換えることも可能とします。